

北九州市立医療センター

緩和ケア病棟／緩和ケアセンター外来のご案内

当院緩和ケア病棟は、2001年4月に開設されました。院内病棟型です。

別館5階フロア全体に無料個室10室、有料個室9室、特別室1室あり、全室個室（トイレ付）となっています。ピアノが置いてあるラウンジがあり、オープンキッチン、談話室、屋上庭園、お風呂、家族控え室（和室2室）があり、ご家族も一緒にくつろいでいただけるようにしています。

庭園



車イスやベッドに休まれたままでもご案内することができます。

無料個室



全室に、トイレ（洗面台）、ソファベッド、テレビ・冷蔵庫（無料個室はテレビカード要）を有しています。

有料個室（1日4,000円+消費税）



有料個室は、ミニキッチン、DVDデッキを設置しています。

特別室（1日20,000円+消費税）



特別室は、お風呂、畳のスペース、ミニキッチン、DVDデッキを設置しています。

緩和ケア病棟の理念

緩和ケア病棟では、がんの患者さんを対象に、身体に負担となる検査や治療を控え、病気によっておこる様々な症状を緩和し、病気の自然な経過にゆだねます。患者さんとそのご家族のQOL（人生と生活の質）の改善を目指し、様々な専門職がチームとして支援します。

緩和ケア病棟の基本方針

- ①がんに伴う痛みや息苦しさなどの苦痛となる症状を緩和します。
- ②適宜、医療用麻薬を使用し、副作用（吐き気や便秘など）対策も行いながら症状緩和に努めます。医療用麻薬については、適切に使用することで中毒や依存などは起こりませんのでご安心下さい。
- ③生命を尊重し、自然な経過を見守ります。人工呼吸や心臓マッサージなどは、かえって患者さんにとって苦痛となる可能性もあり、無理な延命は行いません。
- ④最後まで患者さんが自分らしく生きていけるように支えていきます。
- ⑤ご自宅での療養を希望される場合は、適宜、地域の医療者と連携し、希望に添えるようにサポートします。
- ⑥ご家族に対しても患者さんの療養に伴うつらさに対処できるように支えます。
- ⑦点滴・輸血、胸水・腹水穿刺などの治療・処置については、お身体の負担を考慮しつつ、ご本人・ご家族の希望もふまえながら検討していきます。

緩和ケア病棟入院までの流れ

まず、ご本人とご家族（病状をよく把握されている方）に来院していただき、緩和ケアセンター外来で担当医師と面談をしていただきます。現在かかりつけの病院の医師にご相談の上、予約のご連絡をお願いいたします。

外来受診後、緩和ケア病棟の理念・基本方針などに同意いただければ入院申し込み用紙を提出していただきます。

痛みや息苦しさなどの症状が悪化し、自宅で過ごすことが難しくなった場合や身体が衰弱して自宅で過ごすことが難しくなった場合を入院の目安としています。

入院生活

- ・病棟からの外出や外泊、面会については、個別に相談していきます。
- ・当院は全館、敷地内を含めて完全禁煙です。
- ・緩和ケア病棟では、患者さん・ご家族の要望にできるだけ応えていきたいと考えていますが、お互いの快適な療養環境の向上のため、マナーはお守り頂きますようお願いいたします。

緩和ケア入院費用（H30.4～）

1割負担	1日	5,100円
3割負担	1日	15,300円

高額医療費の対象となります。食事代や雑費、有料個室料は保険適応外となります。所得により金額が異なりますので、くわしくは医事受付1番窓口でご相談ください。

*入院を希望される際は、下記へご相談ください。

北九州市立医療センター ☎（093）541-1831
平日 8:30～17:00 緩和ケアセンター外来／緩和ケア病棟へ
夜間・土曜・休日 当直看護師長へ